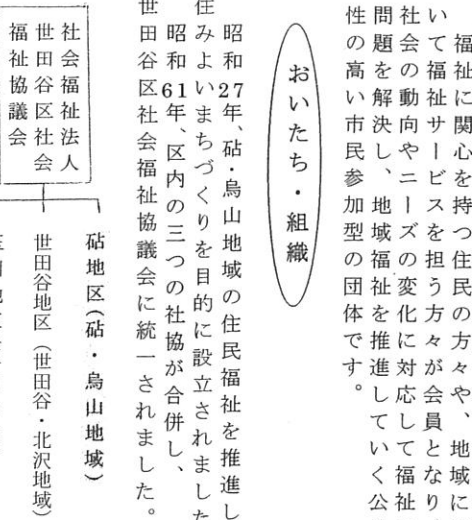




ふれあいマン

町の各種団体の紹介 砧地区社会福祉協議会

お問合せ・お申し込みは 3482-6711



区社協

- 北沢地域社協
- 鳥山地域社協
- 玉川地域社協
- 烏山地域社協
- 砧地域社協

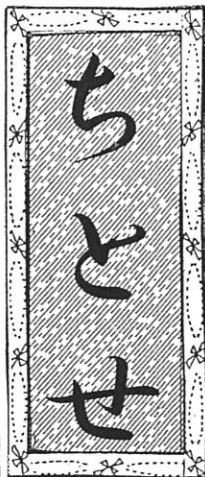


平成17年4月から五地域の社協が窓口となり地域密着型ネットワークに変わります。詳細は全戸配布の「いきいき福祉」3/15号をご覧ください。

社会福祉協議会(略・社協)ってどんな団体? 福祉に関心を持つ住民の方々や、地域の活性化を担う方々が会員となり、問題を解決し、地域の福祉を推進していく公共の性。市民参加型の団体です。

おいたち・組織

昭和27年、砧・烏山地域の住民福祉を推進し、昭和61年、区内の三つの社協が合併し、世田谷区社会福祉協議会に統一されました。



発行・編集
ミニコミ
編集委員会
責任者
鎌田房子
事務局
船橋出張所
Tel. 3482-0341
2005.3 No72



★地域支えあい活動の推進
様々な世代の方々から楽しく仲間づくりをするための支援活動です。
「ふれあいミニデイ」「支えあいミニサロン」「子育てサロン」等です。
船橋地区には左記の様なグループがあります。(表参照)

どんな活動をしているのかな?

| No. | 分類 | グループ名 | 活動内容 | 開催場所 |
|-----|----|---------------|-------------------|----------------------|
| ① | 健 | 永楽会 | ラクラク筋力づくり体操他 | 船橋地区会館 |
| ② | サ | 青空会 | 健康体操、ダンス他 | 希望ヶ丘区民集会所 |
| ③ | ミ | 有隣支えあいの会 | 食食、健康チェック、ゲーム、手工芸 | 有隣ヶ丘センター内 |
| ④ | サ | 希望が丘童謡の会 | 懐かしい唱歌、童謡ほか | 希望ヶ丘団地第二集会所 |
| ⑤ | サ | いきいきサロン西経堂 | お茶、おしゃべり、手工芸他 | フレール西経堂集会所 希望丘集会所 |
| ⑥ | サ | ちとせの会 | 体操、歌、手工芸 | 千歳台地区会館 |
| ⑦ | 介 | 希望が丘介護予防教室 | ラクラク筋力づくり体操と相談 | 希望が丘団地集会所 |
| ⑧ | サ | 楽しい絵てがみ | 絵てがみとおしゃべり | 菅野様宅 (船橋3丁目やき美術館) |
| ⑨ | サ | 芙蓉会 | 書道、おしゃべり | 千歳台地区会館 |
| ⑩ | サ | いな基会 | 囲碁、将棋、軽い体操 | 千歳台地区会館 |
| ⑪ | サ | そよ風 | 健康体操 | 希望ヶ丘区民集会所 |
| ⑫ | サ | フレンドフォークダンスの会 | フォークダンス、茶話会 | 船橋地区会館 |
| ⑬ | 子サ | こあらクラブ | 工作、歌、ゲーム | |
| ⑭ | サ | 五月会 | 手工芸、お茶とおしゃべり | |
| ⑮ | サ | すみれ会 | 健康体操・歌 | 千歳台地区会館 |
| ⑯ | サ | 遊藝会 | 墨絵を楽しむ | |
| ⑰ | サ | たけのこ会 | 卓球、気功・フォークダンス | |
| ⑱ | サ | なかよしサロン | 食食、散歩、おしゃべり | 船橋地区会館 |
| ⑲ | サ | わの会 | コーラス・地域交流 | 千歳台地区会館他 |
| ⑳ | サ | 手芸サークルハーモニ | 手工芸・茶話会 | 千歳台地区会館 |
| ㉑ | 子サ | 読み聞かせサークルあどむ | 本の読み聞かせ | |
| ㉒ | サ | ちとせふれあいミニデイ | 食食・お茶とおしゃべり | 山崎様宅 (船橋1丁目) |
| ㉓ | 介 | 千歳台介護予防教室 | ラクラク筋力づくり体操と相談 | 千歳台地区会館 |

- 分類
- (介)介護予防教室
 - (健)健康づくり自主グループ
 - (ミ)支えあいミニデイ
 - (子サ)子育てサロン
 - (サ)ふれあい・いきいきサロン



阪神淡路大震災から10年が経過し、昨年は新潟中越地震、スマトラ沖地震津波災害と地球規模大災害が発生し、改めて災害の恐ろしさを認識させられました。世田谷区でも『災害時区民行動マニュアル』を各戸配布するなど、災害時には「自分の身は自分で守る」「自分達のまちは自分達で守る」という心構えと行動を呼びかけています。



地域での防災活動はどのように行われているのでしょうか?



希望丘小学校避難所運営委員会から

駒井運営委員長の呼びかけで運営マニュアルの作成や学校施設宿泊体験訓練を経て、今回葎根公園内にある地域住民約50万人対象とされている給水所の施設見学が実施されました。1/11(火)当日は、PTAを含め年配の方々から子どもまで約100人が参加し給水体験をしました。

- ◎身近な公園の地下に災害用給水施設が広範囲にある事に驚いた。
- ◎子ども達も参加できたので、災害が起きたら何をしなければいけないのか、大人が説明するよりも良くわかってもらえた。
- ◎大勢の人が集中して、混乱のなか給水できるのか、心配だ?
- ◎地域住民が1人でも多く体験できれば良いと思った。

◎は体験談

編集後記
編集にかわって早一年、いろんな方との出会いがありました。又、ちよつと得した事も、感謝、感謝。出来なかつた事ができた! 知らなかつた事がわかつた! 幾つになつてもワクワク、ドキドキしたいですね。縮こまつていた体も心も、うんと伸ばして新しい事にチャレンジしたいと思っています。早く暖かくなーれ。

芹澤・伊藤・鎌田・齋藤
清水・関口・高橋・長田
富井・松尾・萬寶・吉田

<http://www.city.setagaya.tokyo.jp>



船橋会防災訓練から

船橋会では、「地震災害を想定した防災訓練」を毎年行っています。今年度は10/17(日)船橋小校庭で行われました。それぞれ一時避難場所に集合後、合同避難場所(船橋小)に移動。煙中訓練・消火器による初期消火訓練・バケツリレー訓練・起震車による地震訓練・てんぷら火災訓練・炊き出し訓練をして、防災倉庫を見学しました。町内参加者129名、ご指導、ご支援下さった方30名でした。

- ◎得難い経験でした。より多くの方が参加されると良いと思う。
- ◎訓練する事でコミュニケーションがとれそう・・・
- ◎地域の災害ボランティアリーダーの必要性を感じた。

災害時には、自助・共助・公助の三つの助けが必要だと思います。特に自助が大切で、自分の身は自分で守る事です。共助は隣近所の助け合い、公助(行政)はあくまで最後です。まずは各々の日頃の備え(1人1日3割の水と食糧×3日分)が大切だと痛感しました。

今年も各種募金にご協力お願いいたします

| | |
|------------------|------|
| 日赤募金 | 5月 |
| 社会福祉協議会会員募集・会費納入 | 7・8月 |
| 赤い羽根共同募金 | 10月 |
| 歳末たすけあい・地域支えあい募金 | 12月 |

「世田谷を歩こう」! / 大きな拾い物

この会があることは以前から知っていたが、日程が合わなかったりしてなかなか参加出来なかった。昨年秋念願が叶いようやく参加出来た。

コースは、すみれば公園—馬事公苑—農大博物館である。名前は知っていたが足を運んだ事はなかった。それぞれに説明をして頂き、その意図や成立ち、運営に納得したり、感激したり、思っていた以上に有意義な時間を、夫と共有することができた。

紅葉には少し早く残念だったが、あらためて訪れようと思う。自分の居住空間にこんな素晴らしい所があったとは、感嘆し、新しい発見であり、大きな拾い物であった。次からの企画も参加できたらと楽しみにしている。

《船橋5丁目 黒木さん》

出会いは「創造の時」、或る哲学者が言った言葉を思い出した。私は、この言葉に触発され、イベントやサークル活動に積極的に参加している。今回もそうであった。

この着眼点に共感を覚えた。

WAJ (和) 和やかな時間のなかで
WAH (紙) 紙を楽しめながら
WA!!! (輪) 地域の人の輪を作らねば

身近なまちづくり推進協議会主催の多目的ウォーキング「せたがやを歩こう」が行われて8回目、多目的がモットーの歩こう会、

多目的ウォーキング参加レポート

その昔、船橋出張所管内のこの地域は船橋村・廻澤村と呼ばれていました。明治22年市制、町村制が施行された時、上総師ヶ谷・下祖師ヶ谷・八幡山・粕谷・給田・栗山を含めた8ヶ村が合併して千歳村と云う村名は12の候補名の内から投票により決定しました。そして旧村の区域が明後26年に東京府北多摩郡千歳村となり、その後昭和11年に千歳村は砧村と共に、東京市に編入され世田谷区に属しました。旧大宮の区域は町名となり、この時から「千歳」の地名は煮くをってしまいましたが、駅名(千歳船橋/千歳鳥山)の意は残っています。長い長い年月～といふ言葉の意味は、消えゆく「千歳」を惜しむ思いが、本紙を長くご愛顧願いたいと思いを込めて「ちとせ」と名づけられました。これからは「ちとせ」もマスコットの



ちーちゃん とーちゃん せーちゃん
共々よろしくお祈りします。

会員拡大や募金活動をしていただいている船橋分会会長 後閑勝子さんにお話を伺いました。戸別訪問の際の苦勞は、社協の活動やお金の使い道が知られていないのが、拒否される一番の原因です。最近の悪質な詐欺事件を反映して、ドン等も開けてもらえない説明もできないので、平日や休日、又は夜間に訪問する地帯活動をしています。町会自治会単位での協力体制を願っています。

歳末たすけあい・支えあい募金のお礼
皆様の温かな善意のご協力ありがとうございました。募金額 1,748,438 円



退職にあたって

幼い頃の記憶、近くのガキ大将に連れられてどん川をさかのぼって行く、小さな沼地に出た。中には小さな鳥があり、何かを祭った古い祠があった。どうもその場所がこの辺りではなかったかと。

それは今の森繁さんの所よ。祠には弁天様が祭ってあったの。今はうちに祭ってあるわよ。と、隣にいた鈴木さんがこともなげに応えた。(夢ではなかった)。昨年暮れの日赤船橋分団の会合での出来事です。また、私が初めて世田谷区と出会ったのは、母親に手を引かれて行った、当時世田谷区第6出張所、現在の経堂出張所でした。

気まぐれに区職員となり、退職を迎えた今、古い記憶を辿りながら、この船橋で、出張所長として終わるのは、「もしかしら昔からの因縁だったのかな。」などと妙に納得しています。4年間、多くの皆様大変お世話になりました。有難うございました。これからも、皆様の、船橋まちづくり出張所をよろしくお祈りいたします。

船橋出張所長 埼玉 勝



◎「思いつきり落書きしよう会」
4/9(土)10(日)
建替えられる船橋小学校体育館で思い出を残そう!参加資格は制限なし。詳細は船橋小オヤジの会世話人代表【中井】
090-7773-2137
◎楽器を寄付して下さい。
1/2サイズ、3/4サイズのバイオリン
(修理不要なもの)
子どもぶんか村音楽くらぶ
ジュニアオーケストラ【萬寶】
03-4261-3356

我がまち再発見の「旅」?

昨年から行われている「歩こう会」が楽しい。毎回1万歩程度の散策。毎回違うコース。この会の名物男、生来85年住み続ける芹澤さん(船橋会会長)の、ユーモアたっぷり軽妙な語り口の挨拶からはじまる。近くにありながら、こんな所もあったのか、こんな風景もあったのだ、と感心しているうちに、いつの間にか誰ともなく話が弾んでいる。ひとと出会う、自分のまちをより多く知る機会として、歩こう会は極めて有効。何よりも1万歩あるくという健康の機会を与えてくれる。次の案内が楽しみ。芹澤会長はじめ、委員会の方やスタッフの方々に感謝したい。

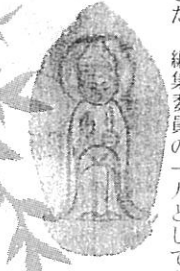
《船橋1丁目 中井さん》



初めての路とその風景、初めて共に歩く、同じ町に住む人々との出会いと会話、こんな最適な時を得て、ひとり私に心を弾ませた。歩巾を広げて歩いたり、速度を速めたり、その時の偶然を大事にして言葉を交わしたり、約一万二千歩の道程を楽しませて頂いた。

参加者の平均年齢は分らないが、一人の落伍者も出なかったということは、参加者全員の身体能力が若々しいということかもしれない。

何時雨が降り出してもおかしなくない曇り空の下を歩き、一時激しく降られはしたが、十度以下の真冬にもめげず、予定どおりのコースを歩き、終着の芦花高校に予定通りの時刻に着くことができた。編集委員の一人として参加し、時空を共有できたことに感謝している。



編集委員 S